

区民と区長のまちづくり懇談会 会議録 [西部地区]

No.	区 民	区 長
豊かな人間性をはぐくむ文化の香り高いまち		
1	<p>【スポーツ教室の抽選について】 区立体育館のスポーツ教室に通っている。抽選は、目黒区内に勤めている人を含めずに、税金を払っている区民を優先してほしい。</p>	<p>講習・講座の「区民」とは、在住の方のほか、在勤や在学の方も含んだ扱いとしています。スポーツ教室だけでなく、他の講座等も同様のため、きちんと検討したうえで判断してまいります。</p>
2	<p>【スポーツ教室の講師について】 スポーツ教室の講師が偏った考えを持っており、傷ついたことがあった。内容は個人的なことなので、文章に書いて持ってきた。後で読んでほしい。</p>	<p>後ほどお手紙を拝見し、文書でお答えいたします。 ※平成29年11月15日、文書で回答しました。</p>
3	<p>【スポーツニュースの個別配送について】 新聞折り込みに入ってくるスポーツニュースは重宝しているが、周囲の子育て世代は新聞をとっていない家庭もある。区報は新聞をとってなくても個別配送してくれるが、スポーツニュースは「課が違う」と言われた。問い合わせたときから時間が経過しているので、現在の状況がわからないが、スポーツニュースも個別配送してほしい。</p>	<p>ご希望があれば、個別配送していますので、ご連絡ください。 ※スポーツニュースは、めぐろ区報と一緒に個別配送していますので、ご希望の方は、広報課へお問合せください。</p>

No.	区 民	区 長
ふれあいと活力のあるまち		
4	<p>【まちづくりアドバイザーの派遣について】</p> <p>八雲住区では、地域の実情を理解するため、昨年から今年にかけ、「職員活用しま専科」を活用し、区の課長さんを講師に研修会を行った。今後の少子高齢化により、新たな住民ニーズも出てくると考えられ、住区としても調査・研究をしていきたい。まちづくりに関する専門家をアドバイザーとして派遣してほしい。</p>	<p>まさに住区住民会議にふさわしい活動であると思います。まずは区からの補助金の中での工夫をご検討いただければと思いますが、課題の分野によっては担当する部署から情報提供することもできますので、地区サービス事務所にご相談ください。</p>
5	<p>【コミュニティへの支援について】</p> <p>避難所運営については、さまざまな問題がある。その間に災害が起こらないように願うが、長い目で見ていきたい。</p> <p>町会も地域の活性化を目指していくべきと考え、3町会合同でイベントを企画したが、やはり財源の問題がある。都の助成金を活用することとしたが、制約があり非常に使いにくい。継続的な取り組みができるような支援の仕組みについて、区でできないだろうか。</p>	<p>これまで町会・自治会には事務委託という形で区政情報の周知などをお願いしていますが、率直に申し上げれば、町会への財政的な支援という面では十分ではありませんでした。</p> <p>現在、支援策の一つとして町会掲示板の亚克力引戸化を行っていますが、今後、町会・自治会のより良い運営のためにどのような支援が必要であり有効かについて検討を進め、案がまとまりましたら、お示ししていきたいと考えています。</p>
ともに支え合い健やかに安心して暮らせるまち		
6	<p>【待機児童対策について】</p> <p>目黒区の保育所待機児童数617人は、世田谷、岡山に次いで3番目だが、人口規模を考えると最悪なのではないか。ふるさと納税にしてもそうだが、もっと区民に対して危機感を煽ってよいと思う。</p> <p>横浜市では、前任の市長が市民と膝詰めで話し合い、ごみの削減計画が前倒しになったと聞く。目黒区の待機児童対策についても、区長自らがもっと前面に出て、積極的に対策を進めてはどうか。</p>	<p>待機児童対策については、区報でもお伝えし、まちづくり懇談会でも毎回お話ししています。しかしながら、区民の皆さんの中でもそれぞれのご要望があり、待機児童対策に対する温度差があることも感じているところです。</p> <p>もちろん、区の取組として重要と考えていますので、今回の実施計画でも圧倒的に多くの税金を投入して取り組んでいます。</p> <p>ふるさと納税についても、認められた制度ですから難しい面はありますが、区民の皆さんに説明して理解を求めていきたいと思っています。</p>

No.	区 民	区 長
7	<p>【ほねっとでの飲食について】 区役所にある「ほねっと」は、飲食禁止なので、一度出て、出たところのベンチなどで、子どもに飲食させている。児童館のように時間を区切るとか、スペースを作るなどして運用できないか。</p>	<p>食べこぼしなどの衛生上の問題があり、現在は飲食禁止としていますが、工夫できないか、検討いたします。</p>
環境に配慮した安全で快適なまち		
8	<p>【スタンドパイプの設置について】 スタンドパイプを道路に置いてよいか区に尋ねたところ、ダメと言われた。区と町会が連携をとって設置を認めるという仕組みがあれば設置が進むのではないかと考える。</p> <p>※スタンドパイプ…消火栓などにホースをつないで消火を行う消火資器材</p>	<p>街頭消火器のように、いつでもすぐに使えるようにとのご趣旨かと思いません。道路の占用については道路管理する区のほか、警察署が交通管理者として交通の支障について判断していません。スタンドパイプは、かなり場所をとるため、たとえば路側帯に設置すると、歩行者の通行する場所を狭くしてしまいます。先進的な取組を行っている町会では、ご提供いただける私有地や公園など、交通に支障のない場所に設置し、いつでも使用できる工夫を行っていると同っています。現時点では、そういった地域の実情に合わせた工夫をしていくしかないと考えますが、東京都も地域の声を受けて現在検討しているところと聞いていますので、区としても今後も検討してまいります。</p>
9	<p>【古紙回収報奨金について】 かつては、集団回収を推進するという意味で報奨金が必要だったが、現在は集積所での回収になっており、町会の負担は少なくなっている。報奨金は減額してもよいのではないか。</p>	<p>別の地区の懇談会では、報奨金を値上げしてほしいとの要望があったところです。ご意見はさまざまかと存じますので、しっかり受け止め、まずは実態を把握してまいります。</p>

No.	区 民	区 長
10	<p>【参集職員の訓練参加について】 中根住区では中根小学校、第11中学校で、おかげさまで良い避難所運営訓練ができています。今後も区とのパイプをより太くしたいと考えるが、第11中学校で平日に訓練を行った際に、区の参集職員の参加が1人だけであった。「業務があるので参加できない」ということだったが、いざというときに初対面ではお互いに動きづらい。平日（勤務時間）でも参加できるようにしてほしい。</p>	<p>参集指定職員については、避難所ごとに徒歩1時間で参集できる職員5人を指定しています。このたびは、5人のうち2人が、転居により参集指定職員ではなくなったことに加え、職場体制の関係もあり、1人のみの参加であったと聞いています。</p> <p>現在、参集指定職員については追加の指定をし、5人を確保したところです。更に、今後勤務時間中の訓練に当たっては、参加の重要性を再度周知することで、参加の促進に努めてまいります。</p>
11	<p>【中根公園の整備について】 中根公園にある「落ち葉ンク」は死角になる場所なので防犯上心配である。</p> <p>また、中根公園は水はけが悪く雨が降った後、なかなか遊べないと聞いている。</p>	<p>「落ち葉ンク」は落ち葉や枯れ枝を腐葉土にするための落ち葉だめです。中根公園「落ち葉ンク」は、中根小学校グリーンクラブの活動の一環として設置しましたが、現在は運用されていません。死角になる状況は承知しており、何かに活用できるか、検討していきたいと考えているところです。今後の検討状況については、ご報告いたします。</p>
12	<p>【交通について】 昨年も要望したことだが、一方通行を逆走する車が多いので、パトロールの強化や、表示をはっきりするなどの対応をお願いしたい。</p>	<p>昨年の懇談会でもご意見をいただきましたので、昨年11月に碑文谷警察署と現地を確認しました。</p> <p>住宅からはみ出た樹木で隠れている標識については、そこのお宅へ剪定をお願いしました。路面標示や標識の角度についても警察と調整して対応しました。また、駐車場からの車の逆走については、駐車場の管理会社に対応をお願いしたところです。</p> <p>引き続き対応してまいります。</p>

No.	区 民	区 長
13	<p>【マンホールトイレの設置について】 区民キャンパスで地域避難所運営訓練を実施した。町会・住区が連携して取り組み、初めての訓練だったが、大きな成果があった。</p> <p>しかし、災害用トイレについては早急に改善してほしい。現在のものは貯留式で、組み立てが難しく処理も大変である。大勢の避難者に対応できない。マンホール直結型の災害用トイレを設置していただきたい。来年の秋にも訓練を予定しているため、できれば間に合うようお願いしたい。</p>	<p>今回は、初めての区民キャンパスでの訓練ということで、様々な課題が見つかったと伺っています。必要なものは、優先度の高いものから整備に努めます。</p> <p>また、下水道直結型トイレについては、区民キャンパスは地域避難所になりますので、以前に設置を計画していましたが、様々な課題があって見送った経緯があります。今回、改めて整備可能な場所を調査し、地権者である東京都との折衝も含め検討をしていきたいと思いますが、相手のあることなので秋までとはお約束できません。一方、区民キャンパス周辺道路には、いくつか災害用トイレに使用できるマンホールがありますので、来年度に向け、整備に取り組んでまいります。</p> <p>なお、下水道管が被災した場合には、マンホールトイレは使用できませんので、実態に合わせてご利用いただけるよう、他の避難所と同様に貯留式の組み立てトイレや簡易トイレを引き続き配備します。</p>
14	<p>【防犯カメラ確認時のはしごについて1】 町会で防犯カメラを設置したが、警察から確認を求められた時に、大きなはしごを用意しなくてはならない。役員も高齢化しており、負担である。警察で、はしごを用意してほしい。</p>	<p>大変申し訳ございませんが、そういう実態について、把握しておりませんでした。生活安全課を通じて、碑文谷・目黒の両警察に働きかけてまいります。</p>

No.	区 民	区 長
15	<p>【防犯カメラ確認時のはしごについて 2】 私のところの町会では、今まで6件確認したが、すべて警察がはしごを持ってきてくれた。</p>	<p>早々に警察署へ取扱いを確認します。</p> <p>※後日ご意見を目黒警察署及び碑文谷警察署に伝えたところ、両警察署から、次の取扱いとするほか、他の警察署等からの要請についても同様とする旨の回答がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画像確認作業の際は警察署に備え付けの脚立を携行します。 ・脚立で作業できない場合は、警察署から業者に委託します。 ・署員に対し、上記作業方法の周知を徹底します。 <p>今後、区においても、防犯カメラの維持管理助成等の機会を通じ、画像確認要請への対応について、町会・自治会への周知に努めてまいります。</p>
16	<p>【防犯カメラ確認時のはしごについて 3】 以前の警察とのふれあい連絡協議会の懇談の際に、このはしごの話は出ていたはずであり、まだ解決していないことに驚いている。</p>	<p>駅周辺については、住宅地との調和や、商店街の活性化など、さまざまな環境整備をしていく必要があります。自由が丘についても、従来から地域の皆さんと協議をしながら、地区の課題や特性に応じた「地区計画」をかけるなどして、街づくりを進めてきました。今後も同じような形で街づくりの取組を支援していきたいと考えています。</p>
17	<p>【自由が丘の街づくりについて】 いただいた実施計画の資料に、自由が丘の「街づくりの支援」とあるが、具体的な支援を教えてほしい。</p>	<p>駅周辺については、住宅地との調和や、商店街の活性化など、さまざまな環境整備をしていく必要があります。自由が丘についても、従来から地域の皆さんと協議をしながら、地区の課題や特性に応じた「地区計画」をかけるなどして、街づくりを進めてきました。今後も同じような形で街づくりの取組を支援していきたいと考えています。</p>
18	<p>【ホームドアの整備について】 鉄道事業者が行うホームドアの整備について、区も費用を負担しているのか。</p>	<p>10万人以上の乗降客がある駅については、目黒区も補助金を出す制度を設けています。負担割合は、①国②都・区③鉄道事業者でおおむね3分の1ずつ負担するものです。自由が丘駅は、この要件に該当することから、区も費用を負担しています。</p> <p>なお、緑が丘駅や、都立大学駅は鉄道事業者が全額費用を負担して整備しています。</p>

No.	区 民	区 長
19	<p>【自転車のマナーについて】 自転車のマナーが悪い。左側通行ができていないし、歩行者信号を乗車したまま渡る者もいる。</p>	<p>国も自転車の活用を進めているところですが、一方で、マナーの問題があります。 区報などでマナーの周知をしているところですが、このたびの実施計画でも、自転車走行環境の整備や放置自転車対策を進めるとともに、マナー啓発に力を入れてまいります。</p>
20	<p>【高所カメラについて】 災害発生時、区として被災状況の把握をどのようにするのか。大橋や、総合庁舎には高所カメラがあるようだが、自由が丘周辺にはない。詳細な把握ができるように自由が丘にも高所カメラがあるとよいと思う。</p>	<p>平成10年に防災センターを整備した際、火災等の状況を把握するため、最寄りの唐ヶ崎にある電波塔に高所カメラを設置し、区内全体を遠望できるように整備しました。しかし、10年が経過して更新を検討する中で、電波塔所有者から通信用アンテナ増設のため更新は難しい見通しと伺いました。そのころ、大橋ジャンクション建設に伴う再開発ビル建設の計画があり、25年1月にビル屋上に2台と、総合庁舎に1台の高所カメラを新設したものです。合計3台のカメラで区内全体をカバーしていますが、ご指摘のとおり、自由が丘など西部地区方面の詳細な把握はできないため、周辺に良い場所があれば、今後検討したいと考えています。</p>
21	<p>【公園内の防犯カメラについて】 公園内の防犯カメラの設置は進んでいるのだろうか。以前町会で設置しようとしたとき、公園や遊歩道が映ってはいけない、と却下された記憶がある。今後、町会で設置する場合、公園や遊歩道は映っても良いのか。</p>	<p>碑文谷公園での事件などを受け、警察からの要望もありましたので、公園内にも設置しています。ただし、プライバシーの関係もありますので、設置に当たっては地域の皆さんと調整して、進めているところです。</p>

No.	区 民	区 長
22 *	<p>【バス停留所について】</p> <p>①緑が丘交番前の停留所に以前から椅子が置いてあったが、区道だから置けない、と片付けられてしまった。せめて2脚置かせてもらえないだろうか。</p> <p>②緑が丘交番前の停留所は、「渋谷行き」「医療センター行き」と併記してあるが、渋谷行きは平日朝2本しかない。「平日朝のみ2本」と書いた方がいいと思うので、区からもバス会社に言ってほしい。</p>	<p>※平成29年11月13日、区の担当者が現地でお会いして次のとおり対応しました。</p> <p>①ご指摘の椅子は区で撤去していないこと、壊れた椅子については事故につながるため撤去していることなどバス停留所の椅子の取扱について、ご説明しました。</p> <p>②バス停留所の行先案内看板については、区からバス事業者に要望の趣旨を伝えて、改善の協力を依頼しました。</p>
その他		
23	<p>【子ども広報について】</p> <p>子ども広報紙（子ども新聞・子どもニュース）を発行してほしい。各担当ごとに、いろいろなものは出ているが、区民全体に共有するものがない。少子化対策にもなるだろうし、笑顔で住みよいまちづくりにもなるよう、遊び、学び、友達関係、安全・安心など子どもを中心として明るい話題を多く取り上げられたら良いと思う。</p> <p>子育て支援の基金に多くの寄付が集まった場合には、ぜひ、子ども広報を発行してほしい。</p>	<p>スポーツについては、区報と分離して「スポーツニュース」として発行しているところです。子ども向けのものについても調査研究してまいります。</p> <p>また、寄付は、子育て支援の基金であれば、当然子育ての支援に使用させていただきますが、その時点において、最も求められる行政需要に使用するというのが、基本的な考えです。</p>
24	<p>【期日前投票所の態勢について】</p> <p>先日の衆議院議員選挙で、八雲住区センターが期日前投票所になっていた。期日前投票を促す報道等もあって、最終日は、長い時は投票までに40分以上かかった。住区センターの運営員は総出で傘袋の配布などを手伝ったが、区民から直接苦情を受ける場面もあり、とても大変であった。区の職員が駆けつけて対応してほしかった。</p>	<p>選挙管理委員会は独立した行政委員会ですから、お話については委員長にお伝えします。</p> <p>気象庁が期日前投票を呼びかけたのは、私が知る限り初めてのことでしたが、今後も起きる可能性はあると思います。区民の皆さんにとって大切な選挙ですから区長の立場としてもお話をしていきたいと思います。</p>

No.	区 民	区 長
25	<p>【実施計画素案の送付について】 実施計画の改定素案が、区役所の別々の担当から、それぞれ送られてきた。どうしてか。</p>	<p>さまざまな役職を兼ねられているため、それぞれの担当部署からお送りしたものと存じます。 調整に向けて検討してまいります。</p>
26	<p>【歳入歳出のバランスについて】 実施計画の事業が豊かになるのは良いことだが、歳出がオーバーしていることについては、破たんのないように歳入とのバランスをとってほしい。</p>	<p>※貴重なご意見として受け止めさせていただきます。ありがとうございました。</p>